

前川國男年譜

- 1905 5月14日、新潟市学校町に父・貫一、母・菊枝の3人兄弟の長男として生まれる。
- 1908 次男・信夫が誕生。
- 1909 父の転勤で東京に移住。
- 1911 三男・春雄が誕生（のち、1979～1984 日本銀行総裁に着任）。
- 1925 東京帝国大学工学部建築学科に入学。
- 1928 卒業式の夜に出発し渡仏。在学中に著書を読み薫陶を受けた建築家ル・コルビュジエのアトリエで学ぶ。この頃から経済的自立と自身の考えを発表する方法として建築設計競技（コンペ）に取り組み始める。
- 1930 5月帰国。8月建築家アントニン・レーモンドの建築設計事務所に入所。
- 1931 東京皇室博物館（現・東京国立博物館）建築設計図案懸賞に、唯一のモダニズム建築案かつ規定外の案をあえて提出し、落選。落選後「負ければ賊軍」（『国際建築』6月号）で日本建築界の現状に対する考えを発表。
- 1934 母方ゆかりの地、青森県弘前市に自身の名で最初に設計した「木村産業研究所」が竣工。日本の風土に根ざしたモダニズム建築確立の重要性を痛感する。
- 1935 9月30日レーモンド建築設計事務所を退所。10月1日前川國男設計事務所（銀座）を設立。独立後初めて手がけた「森永キャンデーストアー銀座売店」が竣工。
- 1945 空襲で銀座の事務所と本郷の自邸を焼失。上大崎の自邸（1942年竣工）に事務所を止むを得ず移す。8月19日三浦美代と結婚。
- 1946—1951 敗戦後の住宅不足に対し、木造組立式プレファブ「プレモス」を考案し生産に取り組む。
- 1947—1948 建築家の連帯をめざし組織されたMID（ミド/Maekawa Institute of Design）同人名義で、自由な議論の場を守るため、出版活動に取り組む。
- 1951 イギリスで開催されたCIAM（近代建築国際会議）に参加しコルビュジエに再会。
- 1952 改装設計を担当した国立初の美術館「国立近代美術館」が開館。
- 1950 日本相互銀行竣工を皮切りに、1950年代を通し構造体と工業化素材を追求するテクニカル・アプローチを試行。
- 1954 竣工した「MIDビル」（新宿）に事務所を移す。株式会社MID設計研究所を設立し代表取締役役に就任。
- 1955 父・貫一が死去。
- 1956—1958 ブリュッセル万国博覧会（1958）日本館建設を機に定期的に渡欧し長期滞在。各地を視察する。
- 1959 日本建築家協会会長に就任（～1961）。UIA（国際建築家協会）日本支部代表として海外の建築家と積極的に交流。コルビュジエが設計したロンシャン教会を訪れる。
- 1961 朝日賞を受賞（東京文化会館を含む一連の近代建築への貢献）。
- 1963 UIA オーギュスト・ペレ賞を受賞（日本における国際的近代建築への貢献）。RIBA（イギリス王室建築家協会）名誉会員となる。新築では初の美術館「岡山美術館（現・林原美術館）」が竣工。
- 1968 第1回日本建築学会大賞を受賞（近代建築の発展への貢献）。
- 1976 株式会社 前川建築設計事務所を設立。
- 1976 母・菊枝が死去する。
- 1980 兄弟（次男）・信夫が死去する。
- 1985 東京都文化賞を受賞。妻・美代が死去する。
- 1986 6月26日逝去。享年81歳。
- 1990 兄弟（三男）・春雄が死去。

前川國男主要作品（年代は竣工年）

- 1932 木村産業研究所〈国指定重要文化財・DOCOMOMO Japan 選定建築物〉
- 1935 森永キャンデーストアー銀座売店（現存せず）
- 1939 上海華興商業銀行総合住宅
- 1942 前川自邸〈東京都指定有形文化財〉（現在は江戸東京たてもの園に移築）
旧テーテンス熱海別邸（稲村ハウス）主屋〈国指定有形文化財〉
- 1947 紀伊國屋書店（木造）〈東京都選定歴史的建造物〉
- 1952 日本相互銀行本店〈日本建築学会賞〉〈DOCOMOMO Japan 選定建築物〉
- 1954 神奈川県立図書館・音楽堂〈神奈川県指定重要文化財・日本建築学会賞・DOCOMOMO Japan 選定建築物・公共建築百選〉
MID ビル
青森県立弘前中央高等学校講堂〈DOCOMOMO Japan 選定建築物〉
- 1955 国際文化会館（板倉準三、吉村順三との共同設計）〈日本建築学会賞・DOCOMOMO Japan 選定建築物〉〈国指定有形文化財〉
- 1957 岡山県庁舎〈DOCOMOMO Japan 選定建築物〉〈国指定有形文化財〉
- 1958 ブリュッセル万国博覧会日本館（現存せず）・弘前市庁舎〈国指定有形文化財〉
- 1959 国立西洋美術館（設計をル・コルビュジエ、実施設計を坂倉準三、吉阪隆正と共に担当）〈世界文化遺産・国指定重要文化財・公共建築百選〉
世田谷区役所（現存せず）、区民会館〈DOCOMOMO Japan 選定建築物〉
- 1960 京都会館〈日本建築学会作品賞・建築年鑑賞・BCS 賞・DOCOMOMO Japan 選定建築物〉（改築により 2016 年「ロームシアター京都」として開館 設計：香山壽夫）
- 1961 東京文化会館〈日本建築学会賞・BCS 賞（建築業協会賞）・DOCOMOMO Japan 選定建築物〉
- 1962 神奈川県青少年センター・岡山県総合文化センター
- 1963 学習院大学図書館（現・霞会館記念学習院ミュージアム）・ニューヨーク世界博日本館（現存せず）
岡山美術館（現・林原美術館）〈国指定有形文化財〉
- 1964 紀伊國屋ビルディング〈BCS 賞・DOCOMOMO Japan 選定建築物・東京都選定歴史的建造物〉
弘前市民会館〈BELCA 賞〉
- 1965 蛇の目ビル（現存せず）〈日本建築学会賞〉
- 1966 埼玉会館〈DOCOMOMO Japan 選定建築物〉
- 1968 国立国会図書館
- 1970 日本万国博覧会鋼鉄館（現・EXPO エキスポ'70 パビリオン）、自動車館（現存せず）
- 1971 埼玉県立博物館〈毎日芸術賞・BCS 賞・日本芸術院賞・公共建築百選〉
- 1974 東京海上ビルディング（現存せず）〈BCS 賞〉
- 1975 東京都美術館〈BCS 賞〉
- 1976 弘前市立博物館〈公共建築百選〉・ケルン市立東洋美術館
- 1977 熊本県立美術館〈BCS 賞・DOCOMOMO Japan 選定建築物〉
- 1978 山梨県立美術館〈公共建築百選〉
- 1979 国立西洋美術館 新館
福岡市美術館〈BCS 賞〉
- 1980 宮城県美術館〈BCS 賞・公共建築百選〉
長岡市ロングライフセンター

- 1982 新潟市美術館指名設計競技応募案 1等当選
- 1983 弘前市斎場〈日本建築家協会25年賞〉
国立音楽大学講堂〈BCS賞〉
- 1984 長岡市北部体育館
- 1985 新潟市美術館〈BCS賞〉
- 1986 国立国会図書館 新館・石垣市民会館

おもな参考文献

- 前川國男、宮内嘉久・編『一建築家の信條』晶文社、1981年
- 田中清雄・編『追悼 前川國男』前川建築設計事務所、1987年
- 前川國男作品集刊行会、宮内嘉久・編『前川國男作品集—建築の方法I, II』美術出版社、1990年
- 佐々木宏『巨匠への憧憬 ル・コルビュジエに魅せられた日本の建築家たち』相模書房、2000年
- 宮内嘉久『前川國男 賊軍の将』晶文社、2005年
- 前川國男建築設計事務所OB会有志『前川國男・弟子たちは語る』建築資料研究社、2006年
- 松隈洋『前川國男 現代との対話』六耀社、2006年
- 松隈洋ほか編『生誕100年前川國男建築展図録』生誕100年・前川國男建築展実行委員会、2006年
- 松隈洋『建築の前夜 前川國男論』みすず書房、2016年
- 松隈洋『未完の建築 前川國男論・戦後論』みすず書房、2024年

(2025年8月30日作成)